

ナチュラル素材とQ値 1.0 以下の高性能で快適

# 十勝の自然にマッチする 大らかな空間

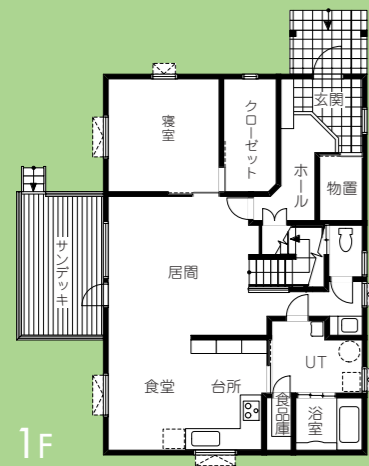
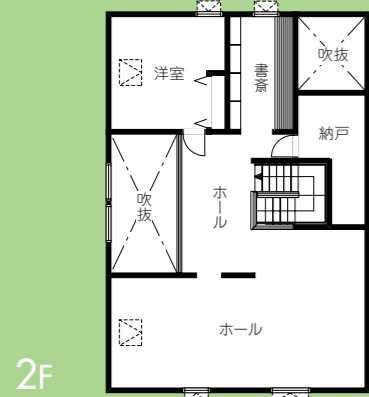
New-building **R**eport

4

4. 使い方を限定していない、広々とした階段ホール。赤とオレンジのブロックガラスがアクセント。

5

5. リビング。パインの優しい風合いが、自然豊かな立地条件にぴったり。極上のくつろぎ感に、心身ともに癒される。



DATA

構造規模/木造・2階建て、延床面積/177.88㎡(約53坪)、<主な外部仕上げ>屋根/アスファルトシングル、外壁/乾式タイル、建具/玄関ドア:ガテリウス スウェーデン、窓:ノルド アルミウッド、<主な内部仕上げ>床/パインフローリング、壁/コンパウンド塗壁仕上げ、天井/パイン羽目板、<断熱仕様>基礎/外廻:スタイロフォーム(B3)100mm、土間下:スタイロフォーム(B1)25mm、壁/グラスウールハイアール16kg140mm、天井/フローリング400mm、屋根/フローリング350mm、<暖房方式>オイルパネルヒーター

●工事期間/平成17年10月~平成18年3月(約5ヵ月)



窓の外は牧草地。これから緑豊かな風景に変わっていく。外観と照らし合わせるとよくわかるが、屋根の形状から、木製サッシのデザインが特注になった。

**04** ●鹿追町・Tさん宅  
家族構成/夫婦30代・20代、子ども1人  
設計/岡本一級建築士事務所  
施工/(株)岡本建設  
TEL 0155-54-2733

牧草地に隣接する約220坪の敷地を取得し、将来は「羊を飼いたい」と話すTさん。十勝らしい大らかなロケーションでゆったりとした空間を満喫し、この上なくリラックスできる日々を送っています。

日高の美しい山並みが眺められる吹き抜けのあるリビングは、パイン材とコンパウンドの塗り壁でナチュラルな仕上げに。キッチンともオープンにつながり、実に開放的です。また2階は、Tさんの書斎をはじめ、必要になったときには仕切って子ども部屋にすることもできるなど、使い方を限定せず、将来の変化にも対応可能な造りになっています。

そうした広々とした余裕の間取りもさることながら、このお宅で特筆すべきは、岡本建設が従来からこだわってきたQ値1.0以下を達成する高性能な住まいの実現です。「Q値」とは熱損失係数のことで、数値が低いほど断熱性能が高いことを示します。Tさん宅では断熱施工は岡本建設の標準仕様でありながら、Q値1.0を切っているのです。これは、建物の中から外へと逃げる熱の量が極力抑えられ、高性能・超省エネの住宅を実現したことを表しています。

目の前に広がる景色が四季の変化を伝え、穏やかな時間が流れる住まい。「細かい注文にも快く応じてくれた岡本さんのおかげで、満足のいく家が出来ました。あとは、この広さで冬の暖房費がどれだけ節約できるか、今から楽しみです」と笑顔で話すTさんでした。

1



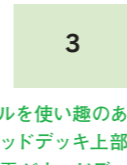
1. 乾式タイルを使い趣のある外観。ウッドデッキ上部の屋根は、雪がウッドデッキの左右に落ちるよう考えられている。

2



2. 玄関も吹き抜けにして開放的に。

3



3. ゆったり使えるキッチン。壁面の造作収納は、パンを焼く奥さんの道具類もすべて収まる。



## (株)岡本建設

▼お問い合わせ

TEL 0155-54-2733

中川郡幕別町緑町40番地32  
http://www.okamoto-kensetsu.co.jp/  
E-mail:info@okamoto-kensetsu.co.jp